



4月22日、横浜に「サバンナ」が出現！

—ズーラシア「アフリカのサバンナ」全面開園—



横浜市は、これまで、自然保護、調査研究、社会教育、レクリエーションの場として、動物園を整備してきました。そして、平成 11 年には、「生命の共生・自然との調和」をメインテーマに、「よこはま動物園ズーラシア」が第 1 次開園しました。その後、順次拡張を進め、このたび、4 月 22 日（水）に「アフリカのサバンナ」を全面開園します。

■ 「アフリカのサバンナ」について

1 エリアの概要

広大な草原や湿地など東アフリカのサバンナの景観を再現した、約 4.6ha のエリアで、気候帯別に動物を展示している、「よこはま動物園ズーラシア」の 8 つ目のエリアとなり、「アフリカのサバンナ」の全面開園により、ズーラシアの全エリアが開園となります。

平成 25 年 4 月に第 5 回アフリカ開発会議開催に合わせ、1.6ha を開園（バードショー等）し、今回は、広大なサバンナの草原を主とする 3ha を開園します。

このエリアの最大の特徴は、日本で初めて、肉食動物のチーターと草食動物のキリン、グラントシマウマ、エランドの 4 種類の動物を一緒に展示していることです。様々な動物が行き交う姿をご覧ください。（裏面参照）



2 開園日時

平成 27 年 4 月 22 日（水）9 時 30 分

3 開園式典

- ◆ 日 時：平成 27 年 4 月 21 日（火）10 時から
- ◆ 場 所：休憩棟「サバンナテラス」前（「アフリカのサバンナ」内）
- ◆ 招待者：市会議員、動物園整備・運営にご協力いただいた関係者・団体など 約 300 名
- ◆ 内 容：主催者挨拶・来賓祝辞・来賓紹介・新エリアの紹介・見学など
- ◆ 取 材：開園式典及び内覧を予定しています。詳細については、別途ご案内します。

■ 主な記念イベント【（公財）横浜市緑の協会主催】

1 カウントダウンボードの設置

全面開園 100 日前にあたる 1 月 12 日（月・祝）から、ズーラシア入園口、横浜駅西口、旭区役所にカウントダウンボードを設置します。

2 「アフリカンフェスタ」開催

ズーラシアにて、アフリカに生息する動物に関する企画展等、アフリカをテーマにしたイベントを展開します（3 月下旬実施予定）。

3 新入学児童の特別招待

平成 27 年度に新入学される横浜市内児童とご家族を、新エリアの「アフリカのサバンナ」に先行招待します。

※ 上記イベントの詳細は、指定管理者である（公財）横浜市緑の協会が随時記者発表します。

裏面あり

お問合せ先

横浜市環境創造局動物園課長 松寄 尚紀 Tel 045-671-2607

【参考】

1 ズーラシアの飼育展示動物について

(1) 既存エリア 105 種 728 点 (平成 26 年 3 月末現在)

(うち、「アフリカのサバンナ」一部開園エリア 24 種 119 点)

(2) 新開園エリア 9 種 40 点

ア 混合展示 (4 種 18 点) する動物種

キリン (4 頭)、グラントシマウマ (6 頭)、エランド (4 頭)、チーター (4 頭)

イ その他の展示動物種 (5 種 22 点)

クロサイ (2 頭)、アフリカライオン (4 頭)、リカオン (6 頭)、ミーアキャット (4 頭)、ケープハイラックス (6 頭)



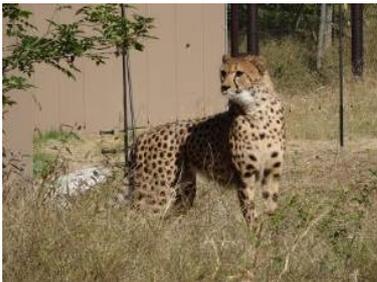
▲キリン



▲グラントシマウマ



▲エランド



▲チーター



▲リカオン



▲アフリカライオン



▲クロサイ



▲ミーアキャット



▲ケープハイラックス

2 入園料について

よこはま動物園ズーラシアでは、「アフリカのサバンナ」が全面開園する4月22日(水)から、一般(18歳以上)の入園料を改定するとともに、金沢動物園との共通年間パスポートの発行を開始します。

	現 行	
	個人	団体
一般 (18 歳以上)	600 円	480 円
よこはま動物園及び金沢動物園の共通年間パスポート (一般・個人)	/	

→

4月22日(水)から	
個人	団体
800 円	640 円
2000 円	/

なお、高校生・中人(300円)及び中学生・小学生(200円)の入園料は改定しません。また、毎週土曜日は、高校生以下は入園無料となっています。